

学校応援団の皆さんの活動をご紹介します!!

東地区学習センター



ミシンで直線縫いの指導

ミシンの技術を、地域の子どもたちに還元できることに、喜びを感じています。

活動後に子どもたちから届くお礼の声や感謝の手紙は、私たちボランティアの生きがいとなっています。

田崎地区学習センター



「玉結び」を教える裁縫指導

子どもたちは「地域の先生」の教えに、新鮮な気持ちで生き生きと授業に臨んでくれました。

私たちボランティアも「元気をもらった」「また参加したい」と自分の技術を生かせることに生きがいを感じています。

中央公民館



水泳指導

水に顔をつけることもできない程の、泳ぎの得意でない児童に対して、個別に丁寧な指導を行いました。

最初は水を怖がっていた子どもも最後は補助具を使って泳げるまでになりました。

西原地区学習センター



「高隈山登山」での安全指導

高隈山登山での生徒の安全確保について協力要請があり、登山をサポートできる人で参加しました。

学校からは、「安心して行事に取り組みました」と感謝の言葉をいただきました。

高須地区学習センター



伝統芸能「刀舞」の説明

百年以上の歴史ある伝統芸能「刀舞」について、子どもたちに学習してもらいました。

舞は、5年生以上の男子だけが参加できるので、子どもたちは「刀舞」に初めて触れる良い機会となりました。

花岡地区学習センター



木陰で地域の歴史を学ぶ

学校応援団員と子どもたちのお互いの顔を覚える良い機会となっています。自分の知識を伝え、子どもと話せることに喜びと生きがいを感じます。

子どもたちから届くお礼の手紙は宝物です。

頑張ってます!

# かのや学校応援団

～ 小さなチカラが! 大きなチカラに!! ～



「とうふ作り」に挑戦  
輝北小学校3年生の皆さん

市では、豊かな自然や文化の中で、学校・家庭・地域社会が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てていく「かのや学校応援団事業」を進めています。

これは、市内各中学校区(地区公民館・生涯学習センター・コミュニティセンター)に学校応援団の拠点を置いて、学校の支援要請を受けた内容により地域の方々に「学校支援ボランティア」として学校に派遣するものです。

お礼は、子どもたちからの「素敵な笑顔」。子どもたちも、地域の方々と触れ合うことで、コミュニケーション能力を身に付け、鹿屋の次世代を担う人材として、大きく成長していきます。

今回の特集は、市内各地域の皆さんが取り組んでいる「かのや学校応援団」の活動内容を紹介します。

一人ひとりの小さなチカラも沢山集まれば大きなチカラとなります。皆さんも、子どもたちの未来のため「学校応援団」に参加してみませんか。

【問い合わせ】

生涯学習課

☎0994-31-1138

interview

子どもたちから  
元気をもらっています

栗山タカさん(68)

昨年から輝北地区の学校応援団として活動しています。ただ、これまでも親子料理教室や野菜の栽培など学校への協力は行っていました。

今回、輝北小学校から学校応援団に依頼があったのは「とうふ作り」。久しぶりで少し心配しましたが、何とか上手く出来て一安心です(笑)。私は、これまで学んだ料理を生かしたお手伝いをしていますが、この学校応援団という活動は色々な活動があるので、皆さんも「地元の学校の先生たちへ何か協力を!」という気軽な思いで沢山の人が参加して欲しいと思います。

そして活動を通じて、子どもたちからは、いつも『元氣』をもらっています。これから未来を担う子どもたちのために頑張りたいと思います。

